

開院時の事業計画に基づく病棟利用予定

	平成30年					平成31年							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2階病棟(25床)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2階病棟(20床)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3階病棟(50床)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4階病棟(50床)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5階病棟(50床)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6階病棟(50床)		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

療養病床 (3階病棟 9月-11月)

回復期病棟 療養病床 (4階病棟 4月-6月)

回復期病棟 一般病床 (3階病棟 7月-8月)

◎実際の利用状況を、上記予定表を基に作成してください

	平成30年					平成31年							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2階病棟(25床)	■	■	■	■	■								
2階病棟(20床)		■	■	■	■								
3階病棟(50床)	■	■	■	■	■								
4階病棟(50床)		■	■	■	■								
5階病棟(50床)		26床	■	■	■								
6階病棟(50床)			17床	■	■								

※脳血管疾患の病床は、その旨記載してください

回復期リハビリテーション病棟入院基本料の取得に向けて

平成30年10月1日現在

●主な施設基準

○ 回復期リハの必要性の高い患者の割合	2階病棟	25.9	%
	3階病棟		%
	4階病棟	30.5	%
	5階病棟		%
	6階病棟		%
	○ 1日当たりのリハビリテーション単位数	2階病棟	3.9
3階病棟			
4階病棟		3.6	
5階病棟			
6階病棟			

●施設基準を満たすための取組、スケジュール等について記載してください

①職員確保

敷地外にも部屋を借りて、寮の部屋数を増やしました。
就職フェアに参加し、看護師確保に努めました。

②患者確保

磯谷院長を筆頭に、地域の理解を得られるよう各医療機関を訪問しております。

参考

回復期リハの施設基準等

- (1) 患者の8割以上が回復期リハの必要性の高い患者
- (2) 必要な構造設備を有している
- (3) 適切な実施計画を作成及び評価する体制がある
- (4) 1日当たり2単位以上のリハビリテーション
- (5) 専任の常勤医師1名以上配置
- (6) 看護職員を15対1以上の割合で配置（4割以上が看護師）
- (7) 看護補助者を30対1以上の割合で配置
- (8) 専任の理学療法士が2名以上配置
- (9) 専任の作業療法士が1名以上配置
- (10) データ提出加算の届出

